生きがい

編集発行
新居浜市高齢者生きがい創造学園
新居浜市上原二—八—一
（☎ 四四—四八二六）

続・広報あれこれ

高齢者生きがい創造学園
広報委員会　委員長　山本　和一

三月十一日を鮮明に記憶している人は多いと思うが新居浜市にとってある意味に於て重要な日であった四月二十四日を記憶している人は殆どいないであろう。今年、県内で唯一市議選の執行された日である。三十人が立候補し二十六人が当選した。投票率は過去最低の五三・二〇％だった。

ところで、この市議選で多くの人は「選挙公報」を参考にしたと思う。新居浜市の選挙公報は「新居浜市の議会の議員及び長の選挙における選挙公報の発行に関する条例」というやたらと長い条例で規定されている。一読してみた。十二人の候補者が何らかの形で高齢者を取り上げていたが抽象的で具体性に欠けるのはやむを得ないであろう。唯一生涯学習でなく生涯教育の充実をめざす候補者がいた事に興味を惹かれた。全くの余談であるが国政選挙等の公報には、政見や手書きのもの等に独特のものがあり好事家の間では人気が高い、ということで売買もされているらしい。

さて、見知らぬ土地を訪問した時は先ずその地の案内板を見るものである。新居浜駅の西隣りにもかなり大きな観光案内図がある。広報的に一瞥して記録してみた。

国鉄予讃線・五輪石塔郡・東部鉄工団地・神戸～新居浜バンパックフェリー・貯木場等が気になったが「高齢者生きがい創造学園」や「広瀬歴史記念館」がなく「桃山学院短期大学」が現存しているのには驚愕した。序でであるが瀬戸内バス広瀬公園停留所にある観光案内図には、山根温泉プールがある。温水プールが正解であるが意図的に温泉プールと記したのかどうかは定かでない。何れにしても観光案内図はその土地の顔看板であるから一考を要する問題と思うが‥如何であろう。

「生きがい」紙が二〇〇号を発行してから早いもので二年が経過した。この間一度も休むことなく発行できたのは偏に代表者や投稿者の皆様の温かいご支援の賜と感謝している。

一人の優秀な委員を失ったことは痛手であったがより良い紙面づくりを目指して残された広報委員一同使命感を持って取り組んでいる。

日	曜	午前	午後
1	火	書硯（書道） モーツァルト（ピアノ） 別子ＧＧ（ゴルフ） ワルツ（ダンス）	高齢社会を賢く生きる 桃山Ａ（卓球）
2	水	郷土を歩く ピアノ教室 書心（書道） ブルースカイ（ハーモニカ） 広瀬ＧＧ（ゴルフ） 桃山Ｃ（卓球）	ショパン（ピアノ） ミニッツ（ハーモニカ） 桃山Ｂ（卓球）
4	金	広瀬ＧＧ（ゴルフ） 桃山Ｃ（卓球） ハッピー（ダンス）	山雄会（カラオケ） 桃山Ａ（卓球） なごみ（茶道）
7	月	墨友（書道） 山茶花（俳句） 桃山Ｄ（卓球） ハッピー（ダンス）	山野草栽培教室 百描会（美術） 桃山Ｂ（卓球） 亀池Ａ（陶芸）
8	火	家庭菜園教室 短歌みらい 絵手紙うさぎ みどり（茶道） エリーゼ（ピアノ） 別子ＧＧ（ゴルフ） ワルツ（ダンス）	心とからだの健康管理 川柳教室 絵手紙さくら 亀池Ｂ（陶芸） 桃山Ａ（卓球）
9	水	書道教室 ブルースカイ（ハーモニカ）	ピアノ10 コンテニュー（ハーモニカ）

平成23年度　グラウンドゴルフ大会成績報告

日　時　10月1日(土)競技開始AM 8:46～　場　所　山根総合グラウンド
参加者　273名　※1R　8ホール　(2R　16ホールで競技)

団体Aグループ	優　勝	書楽	197打/2R	小野　博	真鍋　和子	渡辺ミヨ子	藤原　年治	吉武　禎子
	準優勝	桃山A－A	199打/2R	林　幸寿	神野　達乃	岡田美恵子	岸　寛	津乗　弘志
	3　位	サンシャイン	200打/2R	曽我部宣英	荒巻　東	曽我部悦敬	奥坂　功	伊東　勲
団体Bグループ	優　勝	桃山C－C	223打/2R	能智　輝通	横山　公憲	飯尾せい子	藤田　吾郎	矢野　敏雄
	準優勝	桃山A－C	225打/2R	伊野　二郎	中西　宗男	真鍋　幸子	田井　初子	久保小夜子
	3　位	桃山C－B	233打/2R	小野　留一	寺尾　澄子	林田　周子	片岡　哲郎	内田　照子

個人Aクラス				個人Bクラス			
優　勝	井上　正男	28打/2R	川柳教室	優　勝	小野　博	33打/2R	書楽
準優勝	野々下　栄	34打/2R	桃山C	準優勝	伊野　二郎	35打/2R	桃山A
3　位	大賀久美子	34打/2R	フレッシュ2009	3　位	真鍋　正幸	38打/2R	わいわいウォーク
4　位	曽我部宣英	34打/2R	サンシャイン	4　位	津田　宣臣	39打/2R	GG教室
5　位	藤原　銀次	35打/2R	ウォークひうち	5　位	国田　晋司	39打/2R	桃山A
6　位	林　幸寿	35打/2R	桃山A	6　位	幸地　行男	42打/2R	ハッピー
7　位	日野　洋子	36打/2R	別子GG	7　位	井出上和孝	42打/2R	ウォーカーズ別子
8　位	飯尾　節子	37打/2R	遊歩2007	8　位	加藤　彪	42打/2R	郷土を歩く
9　位	三上　民子	37打/2R	心とからだの健康管理	9　位	江口　康信	42打/2R	フレッシュ2009
10　位	曽我部ｷｼ子	37打/2R	別子GG	10　位	眞鍋　道文	42打/2R	四季の組み木教室

※ホールインワン総数73本《ホールインワン賞61》

日	9	10	11	14	15
曜	水	木	金	月	火
午前	ソナタ（ピアノ） 広瀬ＧＧ（ゴルフ） 桃山Ｃ（卓球）	四季の組み木教室 写真教室 書峰（書道） 広瀬ＧＧ（ゴルフ） 街道をゆく 別子ＧＧ（ゴルフ） 桃山Ｄ（卓球）	趣味の料理教室 広瀬ＧＧ（ゴルフ） 桃山Ｃ（卓球） わいわいウォーキング 弥生（生花）	コーラス教室 ラージボール卓球教室 書楽（書道） あすなろ（俳句） さくら（茶道） いとのこ（組み木） ハッピー（ダンス） 桃山Ｄ（卓球）	絵手紙教室 書硯（書道） 梅（俳句） モーツァルト（ピアノ） 別子ＧＧ（ゴルフ） ワルツ（ダンス）
午後	桃山Ｂ（卓球） 亀池Ａ（陶芸）	亀池Ｂ（陶芸） ひろせ（コーラス） サンシャイン（写真）	山雄会（カラオケ） 桃山Ａ（卓球）	いずみ（短歌） ウッド（組み木） 桃山Ｂ（卓球）	桃山Ａ（卓球）

始球式と競技のようす

団体Ａ　グループ優勝　書楽

団体Ｂグループ優勝　桃山Ｃ－Ｃ

日	16	17	18	21	22
曜	水	木	金	月	火
午前	ピアノ教室 書心（書道） そよかぜ（俳句） ブルースカイ(ハーモニカ) 広瀬ＧＧ（ゴルフ） 桃山Ｃ（卓球）	郷土を歩く 遊歩２００７ 楽歩２００８ フレッシュ２００９ やまびこ ウォークひうち 別子ＧＧ（ゴルフ） 桃山Ｄ（卓球）	茶道教室 きさらぎ（生花） ハッピー（ダンス） 広瀬ＧＧ（ゴルフ） 桃山Ｃ（卓球）	クロワッサン(料理) 墨友（書道） 桃山Ｄ（卓球） ハッピー（ダンス）	みどり（茶道） 別子ＧＧ（ゴルフ） ワルツ（ダンス）
午後	陶芸教室 ショパン（ピアノ） ミニッツ(ハーモニカ) 桃山Ｂ（卓球）		なごみ（茶道） 山雄会（カラオケ） 桃山Ａ（卓球）	桃山Ｂ（卓球） 亀池Ａ（陶芸）	桃山Ａ（卓球） 亀池Ｂ（陶芸）

感じ、考えていること

（組み木サークル　ウッド）

『これは素敵だ』と皆からお言葉をかけられるような組み木作品を作ろうとして何年にもなりますが、満足の行く作品が一向に出来ず「ヘタツピー」のままでいます。

学園で組み木人形を製作し、その成果をロビー展と学園祭で発表していますが、それだけではもの足りない。学園外でも展示発表したらと、昨年から市内の瀬戸会館で真夏のお盆時期に開催される『であい展』にグループで参加しています。

学園のロビー展だけでは発表の機会が少ないからと『外部に積極的に打って出た』と言う訳なのですが、いざ外での発表はその評価が非常に気に掛るところです。

しかし、何事にも自分だけ、あるいは仲間内だけに留まらず、できうる限り《外》に出て行くことが『御年頃』になって来た我々にとって、結果として精神的にも肉体的にも適度な刺激を与えてくれます。

先日ある新聞紙上で掲載されていた川柳に「同窓会病の多さで主役とり」「自分だけ良ければ他人知らないよ」と言うのが有りました。いつも一言多いと自ら反省している積もりの私ですが、この川柳のようにならないよう他人を攻撃するよりその存在を認めつつ、何事にも積極的に生きて行きたいものです。

（金子　飯塚　紀夫）

基本の大切さ!!（基礎）

（講座　写真教室）

人生八十年としてほぼ八割が終わり、記憶能力身体能力も大幅に落ちた頃と思われる方も居られると思いますが、私は今迄いろんな趣味を楽しんで来ました。友人からはお前は多趣味な奴と言われた事も有りました。

若い頃から皐月盆栽、アマチュア無線、ドライブ、釣り、ゴルフ、日曜大工。日曜大工では物置建設、塀造りも行いました。最近は家庭菜園、写真、バイク等で忙しい位です。三年前人生の節目の六十歳定年を機に「趣味の世界であっても何故上手く行かないのだろうか」と考えて見ました。基本が解らないまま趣味の世界と思いおこなっていた事が原因ではなかろうか!!

私の趣味への入りは、簡単に始め駄目なら止めていた様な気がします。カメラは以前から持っていた事もあり、趣味の中でも今迄とは少し違ったものになればと思っていました。

ちょうどその時、市が発行している小冊子より写真教室を見つけました。最近のカメラは多機能であり、取扱説明書を一読しても理解しづらく、試行錯誤している時でもあり受講をお願いする事にしました。

一年後仕事をリタイヤしますが、写真教室で学んだ基本を生かし、家族友人知人から喜んで頂けるスナップ写真や風景写真が撮影出来る様頑張ります。高齢になると家に引きこもる事が多くなると聞いていますが、趣味を生かし体を動かす事で健康管理に努めたいと思っています。

（泉川　高橋　政光）

日	曜	午前	午後
24	木	書峰（書道） 歩こう会 別子ＧＧ（ゴルフ） 桃山Ｄ（卓球）	ひろせ（コーラス）
25	金	生け花教室 広瀬ＧＧ（ゴルフ） 桃山Ｃ（卓球）	山雄会（カラオケ） 桃山Ａ（卓球）
28	月	コーラス教室 ラージボール卓球教室 書楽（書道） ねこやなぎ（川柳） さくら（茶道） ウッド（組み木） 桃山Ｄ（卓球） ハッピー（ダンス）	百描会（美術） 桃山Ｂ（卓球） 亀池Ａ（陶芸） いとのこ（組み木）
29	火	エリーゼ（ピアノ） 別子ＧＧ（ゴルフ） ワルツ（ダンス）	桃山Ａ（卓球） 亀池Ｂ（陶芸）
30	水	ソナタ（ピアノ） 広瀬ＧＧ（ゴルフ） 桃山Ｃ（卓球）	ピアノ10（ピアノ） 桃山Ｂ（卓球） 亀池Ａ（陶芸）

お詫びと訂正

本紙十月号の一ページ、大塚茂雄様の肩書きが代表者会総務委員となっているのを、代表者会総務委員長に訂正し、顔写真の下の字の長を削除させていただきます。大変申し訳ございませんでした。

私のつぶやき 老いのかたち、老人らしさ

（サークル　ウオークひうち）

体力や気力が以前より続かなくなった事を嘆くつもりは無いが、暮らしの中では、気のつかぬ微妙な変化をあからさまに見せ付けられる。日々進行する老いとはどこか遠い未知の国への旅と似ている気がする。思うに老いのかたちには二面があるようだ。

一面は体力、気力、健康状態という面であり、他面は暮らしのあり方、ものの考え方、立ち振る舞い、大袈裟にいえば生きていく姿勢だと思う。体力面からの老いのかたちは弱い側面を持っている。年寄りくささは否定できない。椅子からすっと立ち上がれず、腰の痛みをかばって二、三歩前かがみで歩いたり、確かに年寄りくささを納得せざるを得ない。

他面、暮らしのあり方の老いのかたちは積極的側面を持っている。年齢を重ねた事で風格、品格、静穏とでもいったものがある。年齢に達すれば誰でも手に入れられるわけではないが、老いを生きるプロセスに問題があるようだ。老化には個人差があるとよく聞くけれど体力面、健康面よりも暮らしのあり方に精神面の差が現れる。

想定外の家庭環境や自然環境にも遭遇する。無理に作り出そうとしても面白くない。夢を追って自分探しを続ける人、好きなことを愉しんで継続する人、生きるプロセスには重要な要素だ。何事もプラス思考で考えたい。

自分なりに日常生活の中で老いの果実が静かに実ったような老人らしい老人になることは本当に難しい。

（中萩　小崎　多美子）

山野草と詩歌

（講座　山野草栽培教室）

六月に始まった講座も五回を数え、残すところ後三回となりました。

渡部喬先生の懇切なスライドによる説明、毎回新居浜山草会の皆さんが丹精込めて育てられた数々の可憐な花の展示。また、季節ごとの山野草の苗をお土産として毎回頂くと云う大変贅沢な講座に、受講生一同楽しみと同時に大変恐縮しているところです。

わが国の植物は約七千種ほどあり、全体の四分の一が絶滅危惧植物だそうです。

講座のスライドでは多くの草花が目を楽しませてくれます。また、誰が付けたのかその名が花の姿を一段と引き立てます。

植物には学名と和名があり、その時代物の見方や考え方が織り込まれているそうで、草や木の姿からの直感的な印象を名としたもの、他物になぞらえたもの、優雅な表現に苦心したものなど千差万別だそうです。

平安時代に花開いた日本文化は草木に美しい名を付け、詩歌や文章で広めたものと思われます。特に「万葉集」は「万葉植物名鑑」と言えるのかも知れません。

最後に、草花を詠んだ名句を紹介します。

病める手の爪美しや秋海棠
渡されし紫式部淋しき実
一人静むらがりてなほ淋しけれ
コスモスや雲忘れたる空の紺
吾亦紅をとこのうたは風に散り

順に杉田久女、星野立子、加藤三七子
松根東洋城、原裕

（中萩　細川　衛）

創作する楽しみ

（講座　陶芸教室）

以前から、陶芸に対して興味があり、いつかは自分で作った器に花を活けたり、料理を並べたり、大好きなお酒をたしなむ器を作ってみたい、という願望がありました。その願いが叶い、二度目の挑戦で今年五月から陶芸を学べる資格を得た時は思わず「ヤッタ！」と小躍りするほど嬉しかったです。

毎回の授業では、篠原雅士先生の楽しいお話と作り方の説明を聞いた後、土をこねて形成していきます。これが思いのほか難しく、均整のとれないアンバランスな形になった作品を前に「こんなはずでは……」と情けなくなりますが、それを先生がまるで手品のような早業で、完壁な形に仕上げてくださいます。どのくらい頑張れば自分が思うような形に出来るのか？センスのなさを自覚しつつも、好きなものへのチャレンジには苦よりも楽が勝ります。先生や一緒に受講されている皆さんと、和気あいあいと学ぶ中で、基本をしっかり学び、それを活かしていけたらと思っています。

そして、まさに五十の手習いですが、自分らしさを大切にしながら世界に一つの器作りにチャレンジしつつ、想像力と指先を使うことで、気持ちはいつまでも若々しくフレッシュに……といきたいものです。

（船木　黒部　公子）

◇ご恵贈お礼◇

◎ロビー生け花（十月度）
鴻上　美智甫　様（講師）

◎川柳にいはま　十月号
にいはま川柳会　様

「遊歩２００７」頑張ります

（サークル　「遊歩２００７」）

私が創造学園を知ったのは大阪から引っ越しをしてきた日、偶然に中萩公民館に行って講座の一覧を見たのが始まりです。郷土を歩くを申し込み願いが叶ったのは四年目で毎月の行事参加が嬉しかったです。特に、日浦から銅山越えのコースは印象に残っています。一三〇〇メートルを登り自信がつき、また、小学校跡・坑道跡・歓喜坑跡など多くの別子銅山の歴史に触れることが出来ました。

この年の講座のメンバーで発足したのがサークル「遊歩２００７」で愛媛・香川・徳島の三県のいろんな所に毎月行っています。特に別子街道周辺は何回も行っていますが本当に良いところです。

悩みは七十四歳の年齢と怪我で不参加の回数が増えていることです。頑張って限界を感じるまでいい仲間と一緒に歩きたいなと思っているこの頃です。

（中萩　三浦　英二）

◇今月のロビー展◇

（十月二十一日～十一月十七日）

組み木教室（講座）
ウッド（組み木）
そよかぜ（俳句）

＊十二月の予定

書道教室（講座）
絵手紙教室（講座）
墨友（書道）

学園歌壇

サークル「短歌みらい」

尾花そえ栗芋などを析にもりて三五の月を盞に浮かべて　越智　麗子

日常と変わらず妻子に手を振りて男は汚染の北へ帰りぬ　瀬崎　貞三

媚もなく淡々と唄う「潮来笠」五十年経て握手せらるる　近藤八千世

サークル「いずみ」

亡き父母の切なき文の玉手箱そっと合掌そっと開けり　大西　武

大根の種まき終えて帰り道釣瓶落しの陽が沈みゆく　横川　若水

山裾の丸みを帯びた石積みが過ぎた別子の思い出かたる　林　勇夫

学園柳壇

川柳教室

煩いと一茶も笑う牛の足　千葉　幸伸

夏祭り噴き出す汗もなんのその　村上　省二

老いたって祭り太鼓に胸弾む　山本　博光

サークル「ねこやなぎ」

最敬礼上手なほうが社長さん　伊藤　敏教

思い出せ昭和のころのエコづくし　伊藤　純子

生かされる今日の幸せおすそ分け　浮川　良美

広がって縮んで傘にいる夫婦　講師　井原みつ子

学園俳壇

サークル「そよかぜ」

炎昼や遍路ひとりの道白し　福本　蝶子

身の捻子をゆるめ横たふ極暑かな　高橋いたる

秋澄むや偉人の里の野良時計　工藤　孝子

サークル「あすなろ」

草の絮ときどき放ち隠れ村　福永やすし

訪れし休暇村にて夏休み　浜田美智子

突堤に釣人の列秋日和　永海　平三

サークル「山茶花」

敬老日靴紐しかと結びけり　瀧本　隆子

石垣の社宅のあとや曼珠沙華　近藤　静

梨の汁甘き香をもて滴りぬ　上村扶佐子

サークル「梅」

塩田のありし浜地に青田風　佐々木俊行

鬼灯や壺の中には余生あり　曽我部剛生

名刹にひびく瀬音や初紅葉　高橋　妙子

本堂の仏燈を打つかなぶんぶん
トンネルの滴り鍔広帽を打つ
古刹には古刹の匂ひ曝涼す
講師　阪上　史琅